



令和元年度

おかやま入居支援センター

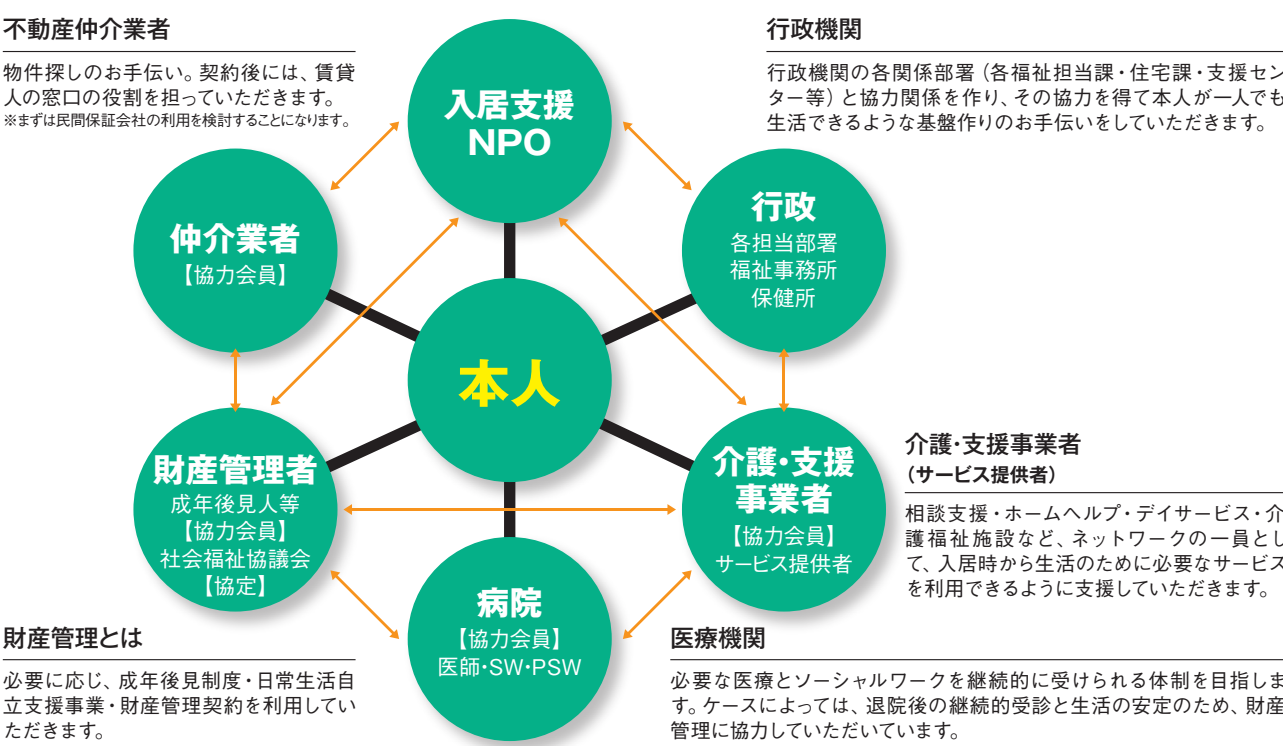
活 動 報 告 書

認定特定非営利活動法人
おかやま入居支援センター

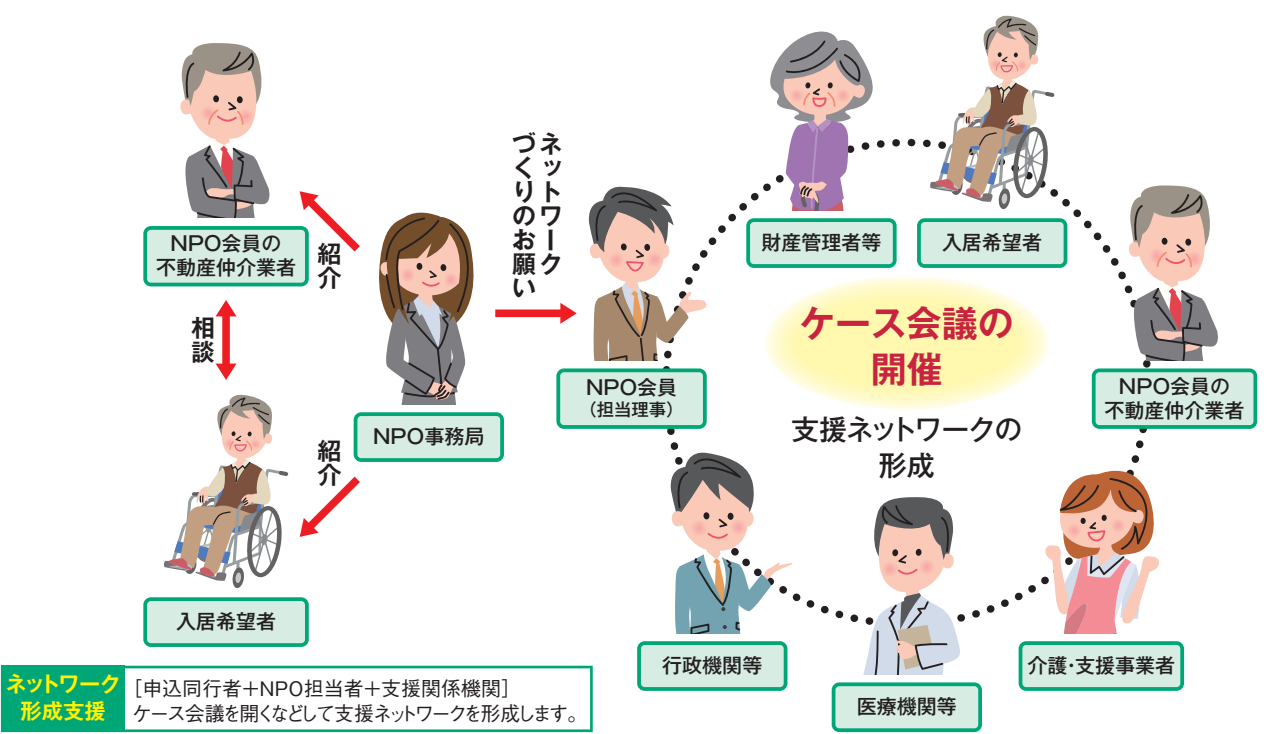
■ おかやま入居支援センター/ネットワーク概念図

入居支援ネットワーク概念図

当NPOは入居支援ネットワークを形成するため他の関係機関とつながりを作ります。必要に応じて入居の保証（緊急連絡人や保証人になるなど）と退去時の明渡しの諸手続きを行ないます。



物件探し支援・ネットワーク形成支援



■ 支援ネットワークによる入居支援事業

申込内訳（平成31年4月～令和2年1月）

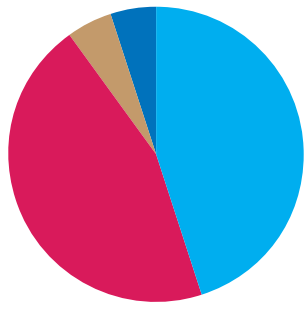
令和元年度は、20名の方からの新規の支援申込を受け付けました。問い合わせ、相談のみは含みません。

審議の結果・状況

- 新規申込件数……20件
- 保証支援決定実数……13件（うち公営住宅…7件）
- 取り下げ……1件
- 不承認、保留……4件
- 物件確保支援……進行中1件、終了1件

申込者分類内訳

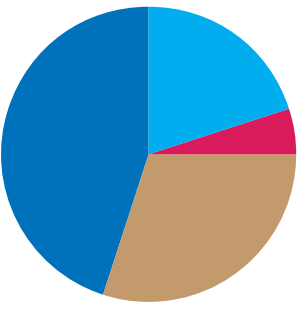
	人数
高齢	9
精神	9
知的	1
その他	1
合計	20



● 高齢 ● 精神 ● 身体 ● その他

申込者年齢内訳

	人数
～40歳	4
～50歳	1
～60歳	6
～70歳	0
70歳～	9
合計	20



● ～40歳 ● ～50歳 ● ～60歳 ● 70歳～

■ 入居後の居住支援

見守りサービスの提供（孤立支援）と支援情報の更新

- 随時（見守り）
【実施日】日程調整して順次訪問
【実施内容】職員による訪問（訪問時不在の場合は電話連絡にて対応）
支援情報の更新
【実施件数】89件（令和元年8月～令和2年1月）
- 定期的（見守り）
【実施日】令和元年10月、令和2年1月
【実施内容】返信用はがきを郵送



見守り訪問

生活相談の実施

- 電話相談／126件
毎週月曜日から金曜日まで13時から17時30分の間受付。
- 専門相談／1件
事務局では対応できない案件を専門職が折り返し連絡して対応する。



電話相談

定期的な相談会

●対面相談

重層的支援を必要とする要支援者に対し毎月第一土曜日の13時～15時30分まで実施。



相談会

死後業務事例検討と報告

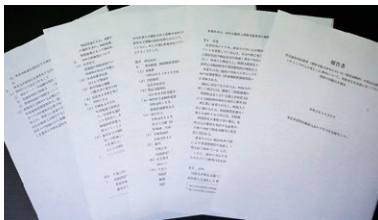
住宅確保要配慮者（連絡可能な身寄りのいない独居高齢者）の保証支援をしていたところ本人が死亡した事例について、死後対応を法律に従って行い、現状の問題点を検討しました。

第1章 背景 第2章 目的 第3章 調査結果 第4章 今後に向けて

提言：制度改正を検討する必要性について

終身建物賃貸借契約は、認可が面倒なので利用しづらいため、現状に見合った要件緩和が必要です。

例えば、賃借人に身寄りがなくて相続人への承継を希望しない場合には、居住支援法人が関与することを条件として認めつつ、死亡後〇月以内に同居人や相続人から承継の希望があった場合、従来の契約を尊重することを条件に承継を認めるという形（原則と例外の逆転）を提言いたします。



報告書

岡山市の指定を受けている障害福祉に関する事業

- 指定特定相談支援事業所／平成30年9月～
- 指定一般相談支援事業所／平成30年9月～
- 自立生活援助事業所／令和2年4月～

年末年始の年越しイベント・パネル展

●年末年始の年越しイベント

令和元年12月31日～令和2年1月1日
場 所／岡山市東古松・サクラソウ前



年末年始の年越しイベント

●パネル展

おかやま入居支援センターの活動の紹介と居住支援活動の啓発
令和元年7月11日～12日
場 所／岡山市役所1階ロビー



パネル展



居住支援の拠点「博士の家」活動

「みんなが集まる博士の家」は、改修するので公益的活動に使って欲しいとの所有者の想いを受け、建築士や支援団体が施主と打ち合わせを重ね、耐震も考え改修していただき、会員制のコミュニティスペースとして活用させていただいています。徐々に会員も増加し、「四季のイベント」「みんな食堂」「同窓会」「落語会」「会議」など活用が広がりつつあります。複数の親子や、地域の方々が集まって、社会的孤立を防止する拠点機能を持ち始めています。

2団体が事務所として入居したことにより、活用の幅が広がっています。

掃除や庭整備を依頼して、若者の自立支援の場にもなりつつあります。これから、居住生活支援の拠点として、さらに活用していきます。

博士の家の特徴

- 昭和初期築造の古民家について建築士が改修プランを作成
- 所有者が自費で改修してくださった
- 所有者が格安で賃貸してくださった
- 公益的な地域サロンとして活用
- 会員制で共同利用
- 利用料金が格安
- 運営委員会方式運営
- 建物の一部に事務所スペースがある

2019年 2月 3日 開所式

2019年 5月 1日 芝張り&BBQ (写真①)

2019年 7月28日 ソーメン流し (写真②)

2019年10月13日 お月見+レコード鑑賞 (写真③)

2019年11月 1日 おかやま入居支援センター事務局移転

2019年12月19日 公衆無線LANを利用可能に



写真① 芝張り&BBQ



写真② ソーメン流し



写真③ お月見+レコード鑑賞

会員主催イベント

親子食堂 / ほっとカフェ / おしゃべりサロン
和みのヨガ / 落語会 / 同窓会など

専用利用状況

	1階広間	1階調理室	2階西側和室	2階東側和室	浴室	
団体A	20回	13回				33回
団体B	3回			4回		7回
団体C	1回		1回	1回		3回
団体D	2回					2回
個人E	1回					1回
個人F					2回	2回
	27回	13回	1回	5回	2回	48回



博士の家 活動報告書

■ 全国的居住支援ネットワーク事業

今年度は、一般社団法人全国ネットワークの活動も転換期になりました。日常生活支援住居施設が生活保護法上の新住居区分として認められることが決定され、厚生労働省から委託を受けて、仙台・東京・北九州の3箇所で支援活動の内容を精査しました。この活動を通じて、共同居住型の居住生活支援のあり方と必要性を確認することができ、公的な制度として認められることになりました。在宅型の居住支援活動についても、赤い羽根福祉基金の助成を受けて、鹿児島・岡山・東京・名古屋で支援を受けている当事者からの聞き取りのプレ調査を行いました。第三者の聞き取りにより、岡山の当事者の想いと声が聞けたことで、これまで活動してきてよかったという想いと続けなければいけないという想いが強くなりました。次年度は、アンケート調査対象を全国に拡大し、在宅型の居住支援の特徴と必要性について取りまとめ、居住支援に関わる人の養成システムを提案することになります。

居住支援全国ネットワーク

1 社会福祉推進事業

厚生労働省の社会福祉推進事業として「日常生活支援住居施設において提供される日常生活上の支援の内容及び支援を行う人材育成のあり方に関する調査研究」を実施しました。

2 赤い羽根福祉基金助成を受けての事業

赤い羽根福祉基金 第4回（平成31年度）助成をいただきました。「質の高い居住支援のあり方と人材育成に関する調査研究事業」を実施しています（1年目）。

2020年1月1日現在 15団体

特定非営利活動法人 コミュニティワーク研究実践センター
特定非営利活動法人 あきた結いネット
特定非営利活動法人 ワンファミリー仙台
一般社団法人 パーソナルサポートセンター
特定非営利活動法人 自立支援センターふるさとの会
一般社団法人 つくろい東京ファンド
株式会社 あんど
特定非営利活動法人 わっぱの会

特定非営利活動法人 おかやま入居支援センター
特定非営利活動法人 あまやどり高知
特定非営利活動法人 抱樸
一般社団法人 そーしゃる・おふいす
一般社団法人 生活支援センター結
特定非営利活動法人 大牟田ライフサポートセンター
特定非営利活動法人 やどかりサポート鹿児島

全国のあらゆる地域において、障害者、高齢者等あらゆる居住要支援者に対して、連帯保証問題の解決を含め、必要に応じて適切な居住支援が提供される社会を創造するため、全国各地のそれぞれの地域において居住支援を提供している団体（支援付き住居による居住支援を提供している団体を含む）が、居住支援の普及及び発展を目的とする活動を行うとともに、情報交換、交流、相互啓発、研究、調査、啓発活動等を行い、もって、社会の福祉の増進に寄与することを目的として、ここに「居住支援全国ネットワーク」を設立する。

2017年（平成29年）2月18日

設立趣意書より抜粋



設立総会 平成29年2月18日／鹿児島市

■ 岡山県居住支援協議会と連携した活動

岡山県居住支援協議会の会員として、事業計画の立案・相談受付・支援団体のネットワーク拡充に関わっています。同協議会の会員である県内の市町村に呼びかけて勉強会を実施しました。他県の居住支援協議会に招かれて講演したり、市町村担当者の訪問を受けて当法人の取組や岡山県居住支援協議会の取組を説明したりという活動を行いました。

交流会／学習会

日時／令和2年1月26日（日）午前・午後

場所／岡山市勤労者福祉センター

講師（午前）一般社団法人そーしゃる・おふいす／代表 山口 千恵氏

講師（午後）株式会社ふくしねっと工房・株式会社あんど／代表 友野 剛行氏
一般社団法人honeybee／代表理事 西島 希美氏



交流会

岡山県居住支援団体ガイド

高齢者、知的・精神・身体障がい者、ホームレス、DV被害者や虐待を受けている子ども、不登校、引きこもりなどの自立生活をサポートするための住居セーフティネットとして、岡山県の居住支援団体を20社紹介しています。



岡山県居住支援団体ガイド



令和元年度 おかやま入居支援センター 活動報告書

発 行 日／令和2年1月

編集・発行／認定特定非営利活動法人 おかやま入居支援センター